



教員になることを検討している

大学生・大学院生の皆さんへ！



# 令和3年度 委託研究員 研究成果報告会のお知らせ



～私立学校の世界を覗いてみませんか？～



私学教員を視野に入れているなら！

## 委託研究員研究成果報告会に参加してみませんか？

私は学校の先生になろうと考えていて、教職課程を履修しています。公立については色々と話を聞くけれど、私立に関してはあまり情報が入ってこないんです……。

私立学校の先生になることも考えているんですが、私立の先生を目指すうえで、学生にとって何か参考になるようなイベントはないでしょうか……？



日本私学教育研究所の委託研究員研究成果報告会に参加してみたらどうかしら？先生方が自らの授業実践などを報告する会で、多くの私学の先生方も参加するわ。

下に報告会がどのようなものをまとめておくわね。近年は大学生・大学院生の参加も積極的に受け入れているし、参加は無料だから検討してみてね。

## 委託研究員研究成果報告会って？

一般財団法人日本私学教育研究所は「委託研究員制度」というものを設けています。「委託研究員制度」は毎年全国の私立小学校・中学校・高等学校・中等教育学校の中から30名の委託研究員を募集し、私学教員として日々の校務をこなしながら実践研究を行う制度です。校種はもちろん、教科・科目も多岐に渡ります。

この委託研究員の1年間の研究成果報告の場が、「委託研究員研究成果報告会」です。例年3月に開催され、全国から私学関係者が傍聴に訪れます。

近年は私立学校の様子や取り組みをもっと知ってもらおうと、教員志望の大学生・大学院生にも門戸を開いています。報告会の会場は東京ですが、首都圏以外の学生の皆さんも参加しやすいように、オンラインによるLIVE配信も行っています。もちろん参加費は無料です。

参加するなら何か良いことがあっていいよね？

## 報告会参加によるメリット

なるほど！たくさんの教科の先生が報告するし、小学校～高校まで様々な校種の先生がいるんですね。

でも、バイトもゼミもあって忙しいし、せっかく参加するならどんなメリットがあるのか、事前に教えてくれると嬉しいです。学生目線ではどんなメリットがありますか？



### 1. 私立学校の世界と取り組みを知る

今では当たり前になった中高一貫教育などをはじめとして、私立学校はこれまでも多くの先進的な教育を行ってきました。

委託研究員研究成果報告会は、普段はなかなか知る機会の少ない、私立学校の先生方の先進的な教育実践を知ることのできる、絶好の機会です。私立学校の様子を知る上で大変参考になります。



### 2. 教育実習での実践の準備として

委託研究員が行っている研究は「実践研究」がメインですので、各教科の授業を行う際に大変参考になります。ゼミでの報告やレポート作成にも役立ちます。

教育実習に臨む前に自分が免許を取得する予定の教科の報告はもちろん、他教科の報告も見ることで、実習の際に参考にもなりますし、今後教員になった際に役立つ、幅広い視野を養うことができます。



### 3. 「先生になる！」という意欲を高める

先進的な取り組みと、熱意ある先生方の報告を聞くことで、「先生になるんだ！」という気持ちを高め、今後の大学・大学院での取り組みに弾みをつけることができます。

# 令和3年度 委託研究員研究成果報告会のご案内

- 日時 第1回：令和4年3月12日（土） 10:00～17:20  
第2回：令和4年3月19日（土） 10:00～17:20  
※1日のみ・部分参加も可能です。入退室自由。
- 会場 主婦会館プラザエフ 7階「カトレア」※オンラインによるLIVE配信あり。
- 参加費 無料

会場に来場しての参加と、会場からのLIVE配信の視聴によるオンラインでの参加の、二種類の参加方法がありますので都合の良い参加方法を選択してください。

アクセスマップ



〒102-0085 東京都千代田区六番町15

JR「四ツ谷駅」魏町口 徒歩1分

東京メトロ丸ノ内線「四ツ谷駅」1番出口 徒歩3分

## ◆[第1回] 令和4年3月12日（土）

9:30	10:00	10:20						17:00	
受付	開会式	研究成果報告A			昼食	研究成果報告B			質疑応答・講評・ 閉会式
		No.1~3	休憩	No.4~7		No.8~11	休憩	No.12~15	

## ◆[第2回] 令和4年3月19日（土）

9:30	10:00	10:20						17:00	
受付	開会式	研究成果報告C			昼食	研究成果報告D			質疑応答・講評・ 閉会式
		No.16~18	休憩	No.19~22		No.23~26	休憩	No.27~30	

※昼食のご用意は致しませんので、近隣の飲食店をご利用ください。なお、昼食時間は13:00～14:00を予定しておりますが、報告人数などにより変動する場合がありますのでご了承ください。

※運営上の都合により、一部日程が変更になる場合がございますので、予めご承知おきください。

具体的な申し込み方法や  
報告者の情報は次ページから



# 参加申し込み方法

必要事項を入力して、いずれかの手段で研究所までご連絡ください。

## STEP ①：研究所のメールアドレスや SNS を確認



メールアドレス  
QRコード



Instagram  
QRコード



Facebook  
QRコード

※キャリアメール（docomo・au・softbank など）は、研究所からのメールが届かない可能性がありますので、必ず Gmail や Yahoo メールなど、パソコンから開くことのできるアドレスからの送信をお願いいたします。

※ Instagram および Facebook については、通常 DM に返信は行っておりませんが、委託研究員研究成果報告会に関する連絡で、必要な場合には返信を行う場合があります。予めご了承ください。



## STEP ②：メールもしくは DM（Messenger）に必要事項を入力して送信

★氏名・ふりがな

★大学（大学院）名・学部（研究科）・学年

★参加希望日時（3/12 午前・3/12 午後・3/19 午前・3/19 午後）

★希望する参加形態（会場・LIVE 配信）

★（LIVE 配信を希望の場合）ZOOM の URL 送信を希望する E メールアドレス

※ Instagram および Facebook の DM（Messenger）から申し込まれる方も、当日の資料添付のために必ず E メールアドレスをご入力ください。



## STEP ③：研究所からの連絡をお待ちください

- ・申込後に 1 度受付完了のメールもしくは DM を送信いたします。
- ・報告会前日までに LIVE 配信用の ZOOM の URL や、報告会用の資料をメール添付でお送りしますので、ご確認ください（会場参加の方は当日配布いたします）。

【問い合わせ先】 一般財団法人 日本私学教育研究所 担当：相田・高橋

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UN ビル 6 階

TEL：03-3222-1621 FAX：03-3222-1683 E-mail：[kenkyu-kenshu@shigaku.or.jp](mailto:kenkyu-kenshu@shigaku.or.jp)

※研究所の事務取扱時間は 9:00～17:00 となっています。

※報告会前日からは会場設営などの関係で、メール等の連絡に対応できない場合があります。予めご了承ください。

報告会当日、緊急の場合は 090-1991-6670（研究所携帯）までご連絡ください。

# 日程細目

第1回 令和4年3月12日(土) 会場：主婦会館プラザエフ 7階「カトレア」

	10:00~10:20	開会式・日程説明
1	10:20~10:40	ICTを活用した学校全体の授業改善の可能性 (酒井 知果 / 華頂女子中学・高等学校 / 情報)
2	10:40~11:00	すべての教職員でつくる探究のデザイン (上山 朋子 / 盈進中学・高等学校 / 国語科)
3	11:00~11:20	自由参加のワークショップを活用した新たな教員研修モデルの確立 (村山 一将 / 札幌日本大学中学・高等学校 / 理科)
	11:20~11:40	休憩
4	11:40~12:00	総合的な探究の時間のカリキュラム・教材・評価の開発と実践 (岡本 弘之 / アサンプション国際中学・高等学校 / 地歴公民科)
5	12:00~12:20	ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」を実現する歴史授業のアクション・リサーチ (西村 豊 / 高水高等学校・附属中学校 / 社会科)
6	12:20~12:40	STEAM教育構築のためにEdTechを活用したブレンドド・ラーニングの授業デザイン (田中 利典 / 早稲田摂陵中学・高等学校 / 理科)
7	12:40~13:00	探究的学びを創出する教師マインドをつくる新人研修会のデザイン (宮川 真理子 / 鶴見大学附属中学・高等学校 / 理科)
	13:00~14:00	昼休み
8	14:00~14:20	CLIL × 探究 × ICT 授業モデルの開発 (長野 里香 / 三田国際学園中学・高等学校 / 英語科)
9	14:20~14:40	デジタルポートフォリオの蓄積における新聞記事の活用 (浜 彰史 / 十文字中学・高等学校 / 公民科)
10	14:40~15:00	修学旅行(校外研修旅行)を通じたグローバルリーダーシップの育成 (島野 誠大 / 立教新座中学・高等学校 / 理科)
11	15:00~15:20	想像力・課題設定力・表現力を養う理数探究・情報科授業の開発 (名塩 隆史 / 聖光学院中学・高等学校 / 数学科)
	15:20~15:40	休憩
12	15:40~16:00	地域社会における多文化共生・グローバル教育の探究 (小川 輝光 / 神奈川学園中学・高等学校 / 社会科)
13	16:00~16:20	地域(博物館等)を活用した歴史の授業プログラムの開発(検討) (中尾 健二 / 京都産業大学附属中学・高等学校 / 地理歴史科)
14	16:20~16:40	中学社会科・高校公民科におけるICTの利活用と統計の学習を通じた社会科学教育の可能性をさぐる (児玉 英靖 / 洛星中学・高等学校 / 社会科)
15	16:40~17:00	地理総合に向けた防災教育の提案 (石橋 生 / 桐蔭学園中学・高等学校 / 地理歴史科)
	17:00~17:20	講評(質疑応答含む)・閉会式

# 日程細目

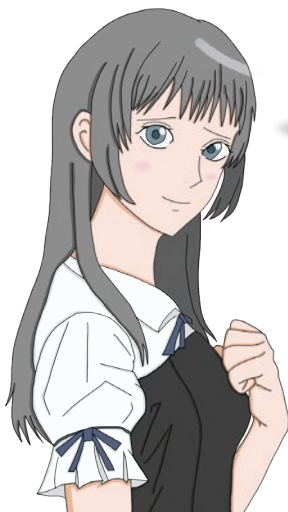
第2回 令和4年3月19日(土) 会場：主婦会館プラザエフ 7階「カトレア」

	10:00~10:20	開会式・日程説明
16	10:20~10:40	Kahoot! を活用したアクティブラーニングとインタラクティブな授業デザイン (佐藤 由恵 / 湘南工科大学附属高等学校 / 理科)
17	10:40~11:00	探究的な学びの推進と教科学力との相関に関する研究 (細谷 賢行 / 浜松学芸中学・高等学校 / 理科)
18	11:00~11:20	ホームルーム活動における ICT の活用 (藤嶋 雄大 / 東山中学・高等学校 / 理科)
	11:20~11:40	休憩
19	11:40~12:00	「UFOC 活動～Ube Free open club 未確認な友人と同じ目標を目指そう～」の企画・運営 (重村 直子 / 宇部フロンティア大学附属中学校・香川高等学校 / 家庭科)
20	12:00~12:20	高校生のための金融経済教育の一考察 (成田 裕政 / 四天王寺東中学・高等学校 / 社会科)
21	12:20~12:40	「個別最適な学び」と「協同的な学び」から育む「主体的・対話的で深い学び」を実現するキャリア教育授業デザイン (花野 勝幸 / 甲南高等学校・中学校 / 数学科)
22	12:40~13:00	近未来の宇宙居住を主題にした PBL への取組み (小林 智美 / 済美高等学校 / 理科)
	13:00~14:00	昼休み
23	14:00~14:20	海外大学進学サポートの研究 (佐藤 貴明 / ドルトン東京学園中等部 / 英語科)
24	14:20~14:40	中学「哲学」のカリキュラム開発と運営体制の構築 (石川 直実 / 東洋大学京北中学・高等学校 / 公民科)
25	14:40~15:00	英語力と賞賛獲得欲求 (藤原 功生 / 北星学園女子中学・高等学校 / 英語科)
26	15:00~15:20	SDGs に向けて、聴き合い活動を基盤とする「ICT」を活用した交流の研究 (冨田 健一郎 / 福岡海星女子学院附属小学校 / 社会)
	15:20~15:40	休憩
27	15:40~16:00	グローバル社会(コロナ禍)における、子どもたちが明るい未来を切り開くための教材、英語による調理実演動画の制作 (加藤 道子 / 遊学館高等学校 / 英語科・家庭科)
28	16:00~16:20	IB 教育を日本の学校教育で活かす (新名主 敏史 / 鹿児島修学館中学・高等学校 / 英語科)
29	16:20~16:40	社会科(地理)を軸とした教科横断型授業 (吉田 裕幸 / 鷗友学園女子中学・高等学校 / 地理歴史科)
30	16:40~17:00	食から見つめる国語教育 (林 圭介 / 法政大学中学・高等学校 / 国語科)
	17:00~17:20	講評(質疑応答含む)・閉会式

## もっと私学について教えて！

私立学校の先生たちが普段どのようなことを考えているのか、どのような授業をしているのか・・・などなど、色々と参考になる報告会だったなあ。

なんとなく「学校の先生になる＝教員採用試験を受ける＝公立学校」というイメージだったけど、本格的に私立学校の先生を目指してみようかな～。



私も「私立学校の先生になりたいな～」と思ってたんだけど、そもそも私立は採用試験などはどのように行っているのかしら？いつ・どこでやっているの？

公立と違ってあんまり情報がないから、なりたいとは思っても、どうしたらいいのかわからないのよね・・・。やっぱり卒業生などでなければ、なれないものなのかしら？

あ～、それなら報告会で役に立ちそうな情報をちょっと仕入れてきたよ～！

いくつかのホームページとかに、採用に関する情報が載っているから、求人を探す時には便利みたい。

次のページにまとめておいたから、自分の目でも確認してみてね！



次ページから、私立学校の求人情報や採用試験に関する情報や、私立学校の先生を目指す皆さんへのメッセージがあります！何かのお役に立てる（かもしれない）ので、ぜひぜひ最後までお付き合いください！





# 私立学校の求人はどこにあるの？

## ～求人情報や採用試験に関する情報～

「公立は採用試験をやっているけど、私立は採用試験はやってないんですか？」「私立学校の先生になりたいけど、どこに募集の情報があるのか分からない」「大学でも私立の採用に関しては情報が出てないんです」・・・という学生のみなさんのお悩み、よく分かります。そんな皆さんのために私学の教員採用に関する情報をお伝えします。

### ① 日本私学教育研究所の「教職員採用情報」をチェックする！

日本私学教育研究所のHPには、全国各地の私立学校の教職員採用情報が掲載されています。求人情報は毎日更新されますのでPDF ファイルを確認してみましょう（研究所の研修会のある時期などは、更新されないことがあります）。具体的な応募方法や条件、選考の仕方は各学校により異なりますので、採用に関する問い合わせは各学校にお願いします。



教員採用情報ページ QR コード

### ② 「私学適性検査」を受検する！

各都道府県には私学協会と呼ばれる組織があります。協会によっては「私学適性検査」を行っているところもあります。この適性検査を受検することで、私立学校にその結果が届き、受検者に採用に関する連絡（適性検査の次のステップとしての、学校ごとの試験や面接等に関する連絡）がいく場合があります。過去問の販売や実施時期は実施している都道府県の協会により異なるので、実施している協会のHP等を確認してください。

※私学適性検査を実施している都道府県協会（令和3年度現在）

群馬県私立小・中・高等学校協会・一般財団法人東京私立中学高等学校協会・静岡県私学協会・愛知県私学協会・兵庫県私立中学高等学校連合会・広島県私立中学高等学校協会・福岡県私学協会

### ③ 「履歴書預かり」の制度を利用する！

私学協会によっては「履歴書預かり」という制度を行っているところもあります。私学協会に履歴書を送り、そのデータを各私立学校が見て、履歴書を預けた人に連絡を行うというものです。これも各協会によって制度が異なるのでHPを確認してみてください。

※ここにある情報は私立の教員採用に関する一部です。他にも民間企業が運営するサイト等でも、私学教員の採用情報が載っていたりします。ぜひ、探してみてください。

私立学校の先生を目指す大学生・大学院生のみなさんへ！

## 校長先生からのメッセージ



学校法人京都外国語大学  
京都外大西高等学校  
校長 北村 聡 先生

### 教職を目指す皆さんへ～職場としての私学の魅力～

私立学校は特に明治維新以降、国を憂い、「官立の学校だけでは」との思いから、先人達が私財をなげうって創立してきました。

「こんな人をつくりたい」「こんな人になってほしい」という切実な思いや願いがあり、それがそれぞれの私学の「建学の精神」となって現在にも引き継がれています。私学で働く人たちは皆がその「建学の精神」の「賛同者であり継承者」です。そして私学は生徒・保護者・卒業生達にとって生涯想いを寄せる「我が学校」となってゆきます。

また、その独自の精神と共に、私学は常に時代の先頭を行く先進性を重んじてきました。このぶれない「建学の精神」と、進取の精神の取り合わせが私学の妙味と言えるでしょう。

今はこれまでの「知識を伝える」教育から、21世紀型の新しい教育へと変容する時代となっています。生徒に伝えるべきものの内容が大きく変わりつつあり、研究を重ねれば重ねるほど魅力ある教育を創造できるという、実に「面白い」時代が到来しています。教職を目指す皆さんが、常に「理想の自分」を諦めることなく、夢に向かって努力を重ね、生徒達と共に成長されることを望みます。

縁があって入った学校がもし私学であれば、皆さんにとって「愛すべき我が学校」となるでしょう。

それぞれの私学がよい意味で競争しつつ「我が学校こそが日本の教育を担うのだ」という気概で頑張っています。同時に、私学は上述の先進性ゆえに若い先生方でも様々な事柄にチャレンジできる職場環境であると思います。

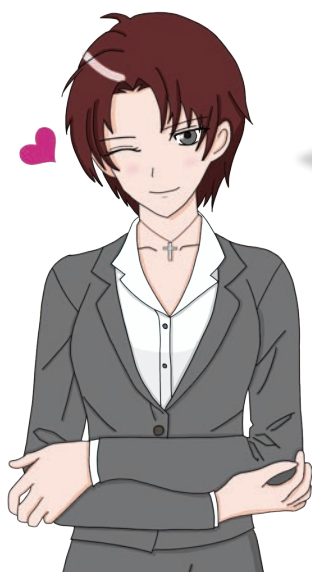
皆さんの高い志をぜひ私学で実現してください。

「私学人」になった後も仲良くしてね！

## 私立学校教員の研修について

ふむふむ。色々と聞いているうちに、私立学校の世界について以前より興味が湧いてきました！

ところで、そもそもこの報告会を開催している「一般財団法人日本私学教育研究所」って一体どんな組織なんですか？



「一般財団法人日本私学教育研究所」は日本で唯一の私学の初等中等教育に関する総合研究所で、私立学校教職員向けの研修会を実施している団体なの。

皆さんが実際に私立学校の先生（「私学人」と呼ぶことが多いのだけれど）になった時に、研修会等に参加することもあるから、今から知っておいて損はないと思うわ。

## もし、皆さんが私学教員になったら～若い先生向けの研修会～



### 私立学校初任者研修地区研修会

初任者～教員歴5年程度の先生向けの研修会です。私学教員としての心構えと実践的指導力などを養うことを目的としています。全国を15地区に分けて、概ね2泊3日で実施します。



### 私立学校若手教員全国研修会

教員歴5年程度～10年程度の先生向けの研修会です。上記の地区研修会よりも具体的なテーマを追究する研修会になっています。例年、東日本会場と西日本会場の2地区で年1回実施しています（内容は同じです）。

※他にも教員歴や教科に応じて様々な研修会を行っているので、上手く活用してください。



## 所在地

〒 102-0073

東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UNビル 6階

TEL : 03-3222-1621 FAX : 03-3222-1683

## アクセス

JR 総武中央線 市ヶ谷駅 徒歩 5分

東京メトロ有楽町線・南北線、都営新宿線 市ヶ谷駅

A4 出口 徒歩 3分

一般財団法人

日本私学教育研究所

-The Education Institute for Private schools in Japan-

